

2021年度 決算書要約

単位：千円

貸借対照表

2022年7月31日

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 現金及び預金	1,135,135	1. 共済契約準備金	275,191
2. 有形固定資産	2,760	2. その他負債	22,933
3. 無形固定資産	3,828	3. 引当金	7,002
4. その他資産	31,852	負債合計	305,126
5. 繰延税金資産	44,912	(純資産の部)	
		1. 出資金	540,530
		2. 利益剰余金	372,832
		純資産合計	913,362
資産合計	1,218,489	負債及び純資産合計	1,218,489

損 益 計 算 書

2021年8月1日より2022年7月31日まで

剰余金処分計算書

2022年10月30日

科 目	金 額
I 経常収益	
1. 共済引受収益	
(1) 共済掛金	348,327
(2) 支払準備金戻入額	67,575
(3) 普通責任準備金戻入額	118,763
(4) 異常危険準備金戻入額	1,249
2. 教育情報費用繰越金戻入	4,800
3. 資産運用収益	1
4. その他経常収益	193
経常収益合計	540,909
II 経常費用	
1. 共済引受費用	
(1) 共済金	144,888
(2) 代理店手数料	31,411
(3) 支払準備金繰入額	89,279
(4) 普通責任準備金繰入額	114,554
2. 事業費	5,487
3. 一般管理費	44,197
経常費用合計	429,817
経常利益合計	111,092
税引前当期純利益	111,092
法人税等合計額	11,728
当期純利益	99,363

I 当期未処分剰余金	
1. 当期純利益金額	99,363
2. 前期繰越剰余金	569
	99,932
II 剰余金処分額	
1. 利益準備金	19,900
2. 教育情報費用繰越金	5,000
3. 特別積立金	10,000
4. 別途積立金	600
5. 利用分量配当金	63,895
	99,395
III 次期繰越剰余金	537

諸指標

事業利用分量配当率	19%
開業医共済休業保障制度給付率	41.59%
ソルベンシー・マージン比率*	2,812.6%

※保険会社等の財務健全性を示す指標で、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる支払余力をどれだけ有しているかを意味します。行政監督上は、200%を下回ると監督当局によって、早期に経営の健全性の回復を図るための措置がとられます。